ごあいさつ

滋賀音楽振興会 会長 中谷 満

滋賀音楽振興会 会報

インテルメッツォ



春眠が心地良い季節となりました。会員の皆さま、お元気でお 過ごしでしょうか

滋賀音楽振興会はお陰さまで、本年25周年を迎えました。発会当時はシンポジュームの開催など、びわ湖ホール建設や今後の滋賀の音楽文化について多くの方々と議論を重ねてまいりました。

1999年びわ湖ホール開館を記念した、華々しいオープニングシリーズでは、指揮者に故・岩城宏之氏を迎え、滋賀音楽振興会主催「第一回びわ湖祝祭管弦楽団演奏会」を開催致しました。多くの滋賀や日本を代表する演奏家による公演は今も脳裏に焼きついています。25年間!長きの運営を続けられたのは、ひとえに会員の皆さまのご協力と歴代の多くの役員の皆さまのお陰です。近年は、若い実行委員も増え、各事業の運営に拍車がかかっています。

びわ湖ホール開館以降、本会は「次世代の音楽家育成」と「滋賀の音楽愛好家の賑わい」を目指し、運営を進めております。前回の会報でご案内した通り、去る3月21日に「第二回びわ湖祝祭管弦楽団演奏会」を開催いたしました。ご支援いただいた多くの方々と、会員や実行委員の皆さまのご理解と多大なるご協力、そして指揮の秋山和慶先生をはじめ県内外から集まって頂いた70数名の演奏家のお陰で、盛会のなか終えることが出来ました。演奏会開催に当たり関わって下さった皆さまに心より感謝いたします。

終演後の打ち上げやイージーオールでの二次会では、コンサートの成功に安堵すると共に、今後のオーケストラへのさらなる課題について建設的な議論もあり、大盛況でした。

県内には大津ジュニアオーケストラ、さきらジュニアオーケストラ、彦根JOYジュニアオーケストラなど、育成型のオーケストラが盛んに活動を行っています。また、歴史ある大津管弦楽団を含めた多くのアマチュアオーケストラや吹奏楽団も活発に活動しています。近年は石山高校音楽科や、それぞれのジュニアオーケストラ、中学・高校の吹奏楽などで育った若き演奏家が専門の高校、大学に進学し、これからの滋賀や日本を担う多くの若き音楽家が、毎年羽ばたいています。

我々滋賀音楽振興会は、それらの若き演奏家がさらに育つことを願い、「滋賀にオーケストラを!」「滋賀に総合芸術大学を!」の夢を抱いています!

「第二回びわ湖祝祭管弦楽団演奏会」を終え、さらに課題山積ですが一歩一歩進めていきたいと思います。 今後とも滋賀音楽振興会の運営に、益々のご理解と協力お願いします。

> 次のページでは、びわ湖祝祭管弦楽団演奏会の 様子を写真と共にお届けします!

- ◆ コンサートレポート:第2回びわ湖祝祭管弦楽団演奏会
- ◆ コンサートレポート:メモリアル・リサイタル 2016
- ◆ 事務局からのお知らせ

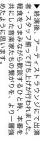




演奏会開演前、さきら大ホールホワイエでのサックスカルテットによるウェルカム コンサート。到着されたお客様を音楽でお出迎えしました♪

▼ペートーヴェン/ピアノ協奏曲第2番のソリストは、滋賀の新進気鋭のピアニスト・ 久末航さんでした!ベートーヴェンですが軽やかで美しい演奏で、アンコールでも聴衆 (と出演者)を沸かせました。







めたように思います。

「参加できて幸せだった」 ささらの舞台で拍手を受けながらそう感じた。これまで滋賀県にゆかりのある音楽家たちが演 奏を共にする機会は必ずしも多かったとは云えなかったが、今回滋賀県出身の音楽家たちが一

「名祭」は実行委員会と編成委員会の二つの会議が同時進行で、何度も行われました。続勢74名の条裏が揃ったこの日(ようやく始まる)」という思いて迎えた実行委員は少なくないはず… ▼2015年2月22日に第一回企画会議が開かれてから丸1年(と少し)かけて至った練習初日。 ざいました

栗東芸術文化会館さきら

大ポール

芸術文化会館さきら大ホールにて盛大に開催され、481名のお客様にご来場いただきました。 滋賀音楽振興会発会 25 周年を記念してのオーケストラコンサートが、去る 3 月 21 日に栗東

~プログラム~

R. ワグナー/ニュルンベルクのマイスタージンガーより前奏曲 L. v. ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第2番(ピアノ: 久末航) G. マーラー/交響曲第4番(ソプラノ: 市原愛)

秋山先生の指揮で演奏するのは私にとって初めてであった。今回集ったメンバーで一体どのような音が鳴るのか、あるいはどのようなタイミングで来るのか予測ができず、胃をキリキリ 緊張は溶けていった。 き、温かい雰囲気の事務局、そして共に演奏するメンバーたちとのふれあいの中で、日に日に させながら挑んだ初日だったが、リハーサルは限られた時間の中で丁寧かつ確実に進んでい

堂に会し、相互の縦と横の関係とを繋ぐ大変貴重な演奏会となった。

開催にはやはり「集客力」が不可欠である。 今後も、今回のような演奏会が開催されることを切望して止まない。しかし今後の継続した

頃からの地域に密着した音楽づくりと、県民との深いコミュニケーションを築いていくことが 必要であるとの認識を新たにした演奏会でもあった。 この催しが県下に広く認知され、多くのお客様にホールまで足を運んでいただくためには、

ヴァイオリン・編成 泰回

演奏会に関わって下さった全ての方に、実行委員一同、 心より御礼申し上げます。 ありがとうございました!

ける中谷会長の熱意も記事にして頂きま 新聞社、テレビ局に取材をして頂きまし

「滋賀にオーケストラを!」演奏会にか

何と言っても、指揮者・秋山和慶先生の で理解とご協力無くしては、このオーケストラは為し得ませんでした。

KEIBUN 極のご協力を -スを行いまし<mark>た</mark>

bを得て、プレスリリ お陰さまで、沢山の

滋賀県新人演奏会受賞者による メモリアル・リサイタル 2016

毎年恒例となっております、新人演奏会優秀賞受賞者による「メモリアル・リサイタル」。 今年も1月24日(日)、フィガロホールにて開催されました。

今回の出演者は、久津内瞳さん(ピアノ)、脇阪法子さん(ソプラノ)、服部杏子さん(打楽器)でした。コンサートはジョイントリサイタル形式で進められ、それぞれが魅力溢れる演奏を披露し、最後には3人でのアンサンブルでも楽しませて下さいました。

今回、コンサートにご来場頂いたお客様は92名!客席はほぼ満席で、演奏家として大切な「集客力」という点でも、素晴らしい成果を残して下さいました。滋賀でこれから活躍していくであるう若い演奏家を、このコンサートを通して少しでも沢山のお客様に知っていただければ幸いです。

お忙しい中足をお運び頂きました皆様には、この場をお借りして心より御礼申し上げます。 誠にありがとうございました。



▲3人でのアンサンブルリハーサル風景。フィガロホールの舞台に、所狭しと楽器が並べられています。

▶左から、脇阪法子さん、服部杏子さん、久津内瞳さん。衣装も赤系に揃え,華やかな舞台となりました。





事務局からのお知らせ

平素はおんしんの活動にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

おんしんにもホームページが出来ました♪ おんしん主催、共催、後援事業、 並びに会員の各種コンサート情報を発信してまいります。 ぜひアクセスしてみてください。

> 滋賀音楽振興会(おんしん)ホームページ http://www.shiga-onshin.org

なお、ホームページでは、会員のプロフィールやコンサート情報を掲載しております。音楽家の皆様にぜひ活用して頂きたいと思いますので、下記アドレスにお名前・プロフィール(コンサート)情報を記載の上お送りください♪

webmaster@shiga-onshin.org(HP 管理者)

Facebook でもリアルタイムで情報発信しております。 こちらもよろしくお願いいたします! https://www.facebook.com/shigaonshin/

第 15 回滋賀県新人演奏会

平成 27 年 6 月 11 日 (土) 13:00 開演 (12:30 開場)

びわ湖ホール(小ホール)

入場料:1000円(自由席)

今年は、ピアノ6名、声楽7名、管弦打楽器4名、計17名の新人の皆さんに出演して頂きます。

出演者等詳しくは同封のチラシをご覧下さい。また、 チケットのお求め・公演に関するお問い合わせは、おん しん事務局までお願い致します。

是非お誘い合わせの上ご来場賜りますよう、お願い致し ます。

【滋賀音楽振興会 事務局】

〒520-23654 野洲市竹ヶ丘2-13

樋口 崇

TEL&FAX: 077-575-5205 suma-takhig-sumi.1975@zeus.eonet.ne.jp

☆ご氏名、ご住所等の変更がある場合は、速やかに事務局までお知らせください